『畜産 (酪農)』シラバス

科目名	学 科	学 年	必修/選択	単 位 数
畜産(酪農)	畜産科	2年	必修	6 (2)単位

1.科目目標と使用教材

	乳用家畜である乳牛の特性や飼育環境を理解させ、飼育活動を通して観察力を高める
科目目標	ようにしましょう。また、繁殖と乳生産に必要な知識と技術を習得させ、飼育管理に活
	用できる能力と態度を身につけて行きましょう。
店田数 ₩	教科書:畜産(実教出版)
使用教材	

2. 学習計画

_	· 于目 川 凹	** 22 D T#
学期	学習項目	学習目標
	・酪農の起源	・酪農の歴史的背景を考え、我々の生活との結
		びつきを考えてみましょう。
1	・乳牛の一生	・乳牛のからだの特徴や性質・生態などについ
		て理解し乳牛の一生について考察してみまし
学	・乳牛の特性	ょう。
期	・乳牛の品種と選び方	・乳牛の様々な品種についてその特徴を理解し、
743	10 1 37 HI TE C 22 0 7 1	能力の高い牛とはどのような牛かを考えてみ
		ましょう。
	到せるかられる中部	芸会動物の性徴が頂もでいる生の口吹につい
	・乳牛のからだの内部	・草食動物の特徴が現れている牛の口腔につい
	・口腔	て考えると共に、4つの胃の役割を理解しま
	・4つの胃	しょう。
2	・乳牛の繁殖	・乳牛の生殖器の構造とはたらきについて理解
	・雌雄の生殖器	し、雌牛の妊娠できる時期が判断できるよう
学	・繁殖に用いはじめる時期	になり、妊娠に関する生理的機能と交配方法
	・交配および妊娠と出産	について理解できるようになり、乳牛の出産
期		と管理について考えてみましょう。
	・乳牛の飼育管理	・子牛の発育と育成管理について理解し、成牛
	・ほ育期、育成期の管理	の飼育と飼育管理について理解しましょう。
	12.70.000	2275 = 2373 = 21 = 2
	・乳の生産と搾乳	・乳器の構造と乳生産のしくみについて理解し、
	・乳の生産	搾乳方法の実際を習得し、乳の処理と乳質の
	・乳の処理と乳質の改善	改善の原則について理解しましょう。
3	・乳牛の病気と予防衛生	○
ے ا		
334	・日常の健康管理	管理について考えてみましょう。
学	・乳牛の主な病気とその対策	
	・予防衛生	
期		
$\overline{}$		·

3. 学習方法

A4版ファイルとルーズリーフノートを用意して下さい。板書事項はルーズリーフノートあるいは 授業中に配布したプリントに記入し学習に役立てるようにして下さい。

4.評価の観点

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
関心・意欲・態度	・授業に対する積極的な取り組みが見られるか。			
	・集中して課題へ取り組んでいるか。			
思考・判断	・畜産が人々の健康と生命に直結し豊かな生活を提供する社会的役割を担って			
	いることを捉えているか。			
	・乳牛の生理的機能を理解した上で、繁殖計画が立てられるか。			
技能・表現	・高い能力を持つ乳牛を見分けられ、発育ステージに合わせた飼養管理が理解 できているか。			
知識・理解	・畜産経営に必要な知識と技術が身に付いているか。 ・授業及び定期考査の質問事項に答えられるか。			

5.成績評価

フ・ルが具	H 1 1 1 1 1 1 1					
1・2 学期	中間	定期考査 (素 点) 100%	%	平 常 %	点 %	%
	期末	定期考査 (素 点) 70 %	提出物 1 0 %	平 常 態 度 20 %	点 %	%
3 学 期	学年末	定期考査 (素 点) 70 %	提出物	平 常 態 度 20 %	点 %	%

6.生徒の皆さんへ

- ・この科目では、「畜産」(6単位)の2単位分として「酪農」分野を学習します。乳牛の一生のサイクルを理解した上で、乳牛が草を食べて牛乳をつくり出すまでの神秘的な過程を学ぶとともに、 発育ステージ毎の飼養管理について学習していきます。
- ・評価については、授業に対する積極的な取り組みや、授業時間毎に実施する確認テストを高く評価していきます。